



アートスパークホールディングス株式会社

2013年12月期

第3四半期決算説明補足資料

目次

- ✦ **2013年12月期 第3四半期累計期間 業績ハイライト**
 - 連結損益計算書
 - 連結貸借対照表
 - セグメント別損益の状況

- ✦ **2013年12月期 事業セグメント別の概況**
 - コンテンツソリューション事業
 - クリエイターサポート事業
 - UI/UX事業
 - アプリケーション事業

- ✦ **2013年12月期の業績見通し**
 - 今期の見通し〈通期業績予想〉

**2013年12月期 第3四半期累計期間
業績ハイライト**

連結損益計算書（2013年12月期第3四半期累計期間）

（期間：2013年1月1日～9月30日）

単位：百万円

	13年12月期/3Q
売上高	2,764
営業損益	△ 80
経常損益	△ 73
四半期純損益	△ 89

注：前期第2四半期からの設立のため、累計での前年比較を行っておりません。

売上高及び営業利益

UI/UX事業における一時的な外注費の増加によるコスト増を吸収しきれず、第3四半期累計期間では80百万円の営業損失

営業外損益

事業構造改革引当金戻入益（14百万円）、関係会社清算損失引当金戻入益（6百万円）等の計上
持分法による投資損失（13百万円）等の計上

特別損益

投資有価証券評価損（11百万円）等の計上

連結貸借対照表 (2013年12月期第3四半期累計期間)

単位：百万円

	12/12末	13/9末	増減
流動資産	2,158	1,849	△ 308
現預金	1,294	1,005	△ 289
売掛金	561	537	△ 24
たな卸資産	192	211	19
その他	109	95	△ 14
固定資産	1,856	1,967	111
有形固定資産	70	59	△ 10
無形固定資産	979	1,003	24
投資その他の資産	806	903	96
繰延資産	10	8	△ 1
資産合計	4,024	3,825	△ 199

	12/12末	13/9末	増減
流動負債	1,022	1,035	13
短期借入金	438	621	183
その他	583	413	△ 170
固定負債	653	499	△ 154
長期借入金	474	310	△ 163
その他	179	188	9
負債合計	1,675	1,535	△ 140
株主資本	2,209	2,119	△ 90
その他	139	171	31
純資産合計	2,349	2,290	△ 58
負債純資産合計	4,024	3,825	△ 199

注：短期借入金には1年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

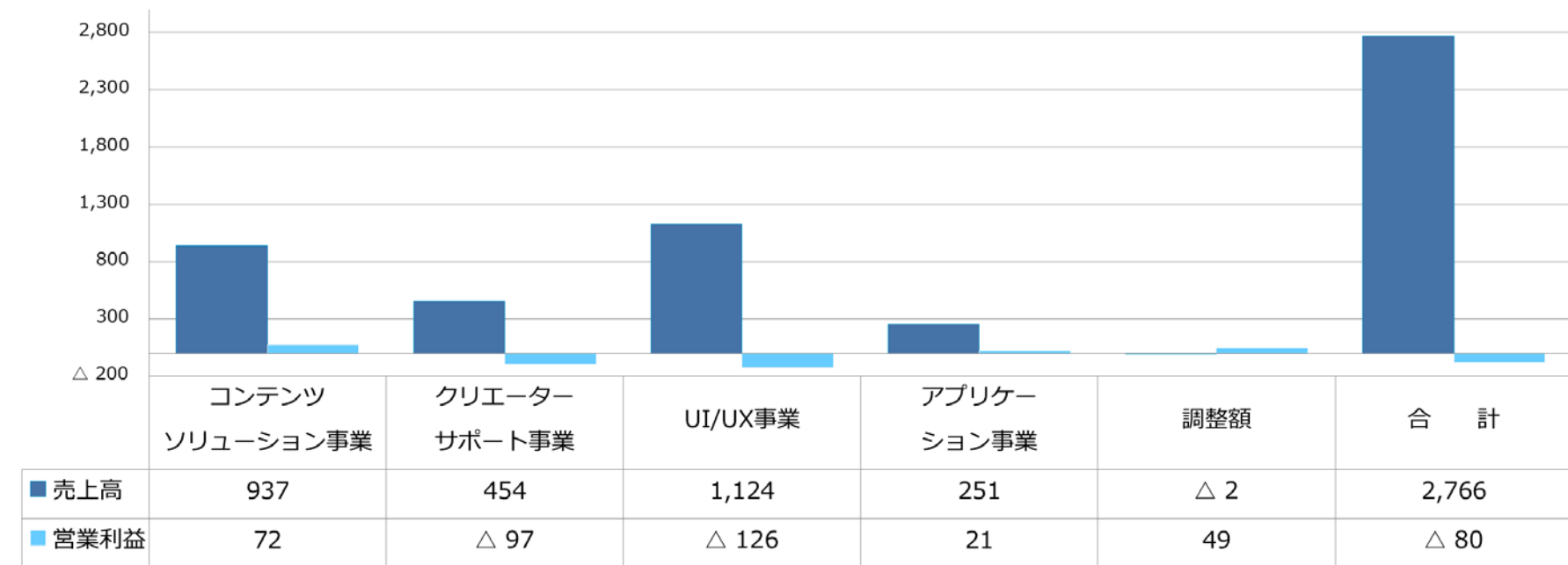
主な増減内容

投資その他の資産 +96百万円
投資有価証券の時価評価による増加等

短期借入金・長期借入金
約定に伴う返済を実施する一方、短期での
新規借入200百万円を実施

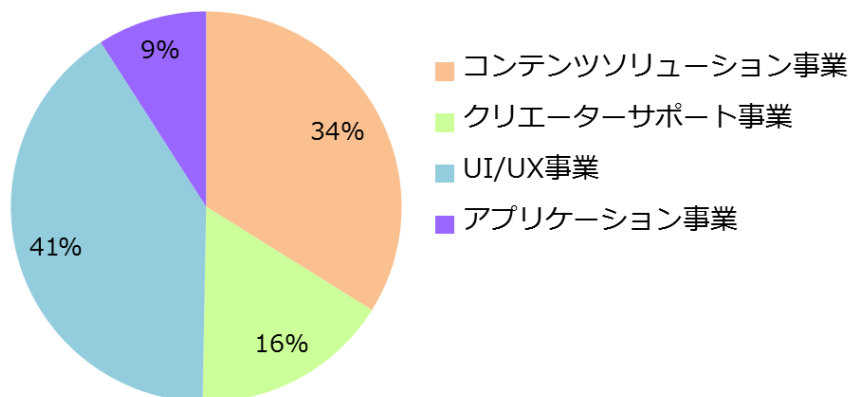
セグメント別損益の状況

当連結事業年度よりセグメント区分の一部変更及び名称の変更を行っております。
 詳細は事業セグメント別の概況を参照下さい。



売上高構成比（連結調整額除く）

単位：千円



事業セグメント別の概況

セグメント区分の一部変更及び名称の変更について

当連結事業年度よりセグメント区分の一部変更及び名称の変更を行っております。

<旧名称>	<新名称>
電子書籍サポート事業 	コンテンツソリューション事業 BtoB事業を集約総合的なコンテンツ関連ソリューションを提供 ※従来のクリエイターサポート事業における法人向けグラフィック関連活動によるロイヤリティ収入と業務受託収入が移行
クリエイターサポート事業 	クリエイターサポート事業 BtoC事業に特化 クリエイターをトータルに支援
ミドルウェア事業 	UI/UX (ユーアイ/ユーエックス) 事業 UIとUXを一体として考えるデザイン&テクノロジー

コンテンツソリューション事業-第3四半期 Topics

旧電子書籍サポート事業

単位：千円	12/12期 3Q会計 (前期 7月~9月)	13/12期 3Q会計 (当期 7月~9月)	13/12期 3Q累計 (当期 1月~9月)
売上高	346,280	297,592	937,194
営業利益	△977	23,711	72,168
減価償却費	60,522	58,099	180,659

注1) 12/12期は2Q-4Qの9か月決算となっております為、累計比較はございません。

注2) 前期実績について当期セグメント区分の変更に伴い遡及調整しております。

・業績の概要

固定費の減少により収益率改善

スマートフォン向け売上高がフィーチャーフォン向け売上高を上回る

・トピック

電子書籍ビューア『BS Reader for Browser』がiOS7に対応 (2013.9)

当ビューア利用者サービス数が、10倍に成長

スマートフォン向けの移行は予定通りのペース

クリエイターサポート事業-第3四半期 Topics

単位：千円	12/12期 3Q会計 (前期 7月~9月)	13/12期 3Q会計 (当期 7月~9月)	13/12期 3Q累計 (当期 1月~9月)
売上高	184,015	164,005	454,149
営業利益	△144,655	△ 36,013	△ 97,590
減価償却費	78,288	60,622	167,119

注1) 12/12期は2Q-4Qの9か月決算となっております為、累計比較はございません。

注2) 前期実績について当期セグメント区分の変更に伴い遡及調整しております。

・業績の概要

ダウンロード販売の拡大により、単価は減少しているものの利用者数は増加
償却負担の大幅減少により収益性は改善、CFベースでは黒字化に

・トピック

マンガ・イラスト制作ソフト「CLIP STUDIO PAINT」の海外販売を開始 (2013.9)
「CLIP STUDIO PAINT」がワコムの新製品「Intuos」「Intuos Pro」シリーズに採用 (2013.9)
ワコムのクリエイティブタブレット「Cintiq Companion Hybrid」とセルシスのマンガ制作ソフト「CLIP STUDIO PAINT EX」が連携 (2013.8)
セルシスのQUMARION 中国のクリエイターに提供開始 (2013.8)

UI/UX事業（ユーアイ/ユーエックス事業）-第3四半期 Topics

旧ミドルウェア事業

単位：千円	12/12期 3Q会計 (前期 7月~9月)	13/12期 3Q会計 (当期 7月~9月)	13/12期 3Q累計 (当期 1月~9月)
売上高	351,818	311,436	1,124,176
営業利益	1,532	△ 127,751	△ 126,719
減価償却費	8,346	7,265	31,545

注1) 12/12期は2Q-4Qの9か月決算となっております為、累計比較はございません。

注2) 前期実績について当期セグメント区分の変更に伴い遡及調整しております。

・業績の概要

車載機向け案件を中心にUI/UX受託開発が拡大する一方、車載機等を中心とした新規取引先対応等により一時的に外注費が増加
増加したコストを吸収しきれず当四半期では営業損失を計上
次世代UIソリューション製品への当期開発投資額は約50百万円

・トピック

「UIフレームワーク」「タンジブレット」が富士通テンの車載機器に採用（2013.10）
「UIフレームワーク」が株式会社デンソーの車載機器へ商用組込み提供を開始（2013.8）
モックアップ作成ツール「プロトタイピング」がiPhone/iPadに対応（2013.8）

アプリケーション事業-第3四半期 Topics

単位：千円	12/12期 3Q会計 (前期 7月~9月)	13/12期 3Q会計 (当期 7月~9月)	13/12期 3Q累計 (当期 1月~9月)
売上高	110,780	131,964	251,419
営業利益	△56,111	23,579	21,520
減価償却費	4,377	423	1,835

注1) 12/12期は2Q-4Qの9か月決算となっております為、累計比較はございません。

・業績の概況

事業規模の縮小と費用削減効果による赤字の解消

継続案件となっている一部の受託開発やサービス運営売上が計上

2013年12月期の業績見通し

今期の見通し〈通期業績予想〉

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	3,700	100	95	90	13.56

通期業績予想の変更はございません。

**【IR窓口】 広報・IR課**

Tel : 03-3710-2985

Email : ir@artspark.co.jp

本資料は、当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は決算データ・会社データについては2012年6月30日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見/予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後、予告なしに変更されることがあります。